

宮城県名取高等学校 [全日制課程 (普通科)]

☆ スクール・ミッション (社会的役割等)

宮城県名取高等学校全日制課程は、「真善美への感動と実践」を校訓とし、生徒の自己理解と社会認識を深め、積極的な学習を奨励します。また、公德心を涵養し、規律を重んずる習慣を養い、情操豊かで心身ともに健康な人材を育成します。人格の完成をめざし、地域社会および国家社会の有為な人材を育成し、発展に貢献できる学校を目指します。

★ スクール・ポリシー (三つの方針)

1 グラデュエーション・ポリシー (育成を目指す資質・能力に関する方針)

- 確かな学力、豊かな心、健やかな体の調和を重視する「生きる力」を育成します。
- 基本的な生活習慣の確立を図り、正しい倫理観、規範意識と自他を尊重する精神を育成します。
- 望ましい職業観・勤労観を醸成し、主体的に自己の生き方を考え、行動する態度を育成します。

2 カリキュラム・ポリシー (教育課程の編成及び実施に関する方針)

- 共通科目に加え、多様な進路希望に対応する選択科目での学びを通して、基礎学力を涵養し社会で「生きる力」を醸成します。
- 地域社会と連携を図りながらキャリア教育を推進し、生徒が自己理解を深め主体的に学ぶ姿勢を育みます。
- 主体的・対話的で深い学びや教科等横断的な学びを軸に、地域社会が抱える諸課題について考察し、探究的な学びを深めます。

3 アドミッション・ポリシー (入学者の受入れに関する方針)

- 次に該当する生徒を求めます。
- 本校で学ぼうとする理由が明確で、学校生活に意欲的に臨む生徒。
 - 基本的な生活習慣が身に付いており、豊かな人間性を磨くために努力できる生徒。
 - 自分の将来に明確な目標をもち、その実現のために積極的に学習に取り組もうとする生徒。
 - 部活動、校外でのスポーツ活動・文化活動で優れた能力を有し、継続して活動する意欲ある生徒。

宮城県名取高等学校 [全日制課程 (家政科)]

★ スクール・ミッション (社会的役割等)

宮城県名取高等学校全日制課程は、「真善美への感動と実践」を校訓とし、生徒の自己理解と社会認識を深め、積極的な学習を奨励します。また、公德心を涵養し、規律を重んずる習慣を養い、情操豊かで心身ともに健康な人材を育成します。人格の完成をめざし、地域社会および国家社会の有為な人材を育成し、発展に貢献できる学校を目指します。

★ スクール・ポリシー (三つの方針)

1 グラデュエーション・ポリシー (育成を目指す資質・能力に関する方針)

- 確かな学力、豊かな心、健やかな体の調和を重視する「生きる力」を育成します。
- 基本的な生活習慣の確立を図り、正しい倫理観、規範意識と自他を尊重する精神を育成します。
- 望ましい職業観・勤労観を醸成し、主体的に自己の生き方を考え、行動する態度を育成します。

2 カリキュラム・ポリシー (教育課程の編成及び実施に関する方針)

- 共通科目に加え、多様な進路希望に対応する選択科目での学びを通して、基礎学力を涵養し社会で「生きる力」を醸成します。
- 地域社会と連携を図りながらキャリア教育を推進し、生徒が自己理解を深め主体的に学ぶ姿勢を育みます。
- 主体的・対話的で深い学びや教科等横断的な学びを軸に、地域社会が抱える諸課題について考察し、探究的な学びを深めます。
- 食物系列、被服系列、保育・福祉系列のいずれかを選択し、専門分野の学びを深めながら問題解決能力を高め、より高い専門性を身に付けます。

3 アドミッション・ポリシー (入学者の受入れに関する方針)

次に該当する生徒を求めます。

- 本校で学ぼうとする理由が明確で、学校生活に意欲的に臨む生徒。
- 基本的な生活習慣が身に付いており、豊かな人間性を磨くために努力できる生徒。
- 自分の将来に明確な目標をもち、その実現のために積極的に学習に取り組もうとする生徒。
- 部活動、校外でのスポーツ活動・文化活動で優れた能力を有し、継続して活動する意欲ある生徒。
- 「技術・家庭」の教科に強い興味関心をもち、特に食物・被服・保育・福祉といった生活産業の担い手を目指し、大学またはその他の上級学校への進学や関連産業への就職を希望し、夢を実現しようとする意欲ある生徒。